

令和2年4月27日

保護者様

京都市立幼稚園長会

会長 塩川 道子

エールプロジェクト参加のお願い

桜は新芽を出し、青葉薫る5月を迎える頃となりました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応では、各園の保護者の皆様にご理解やご協力をいただき、ありがとうございます。

臨時休業中ではありますが、子どもたちや保護者の方々と、幼稚園とのつながりをもちたいと考え、家庭訪問や電話、ホームページやメール配信などを行っております。おかげ様で、家庭訪問などで伺った際の子どもたちの様子を職員室で共有し、教職員でなごむひと時をもつこともできております。

そのような中、もっと子どもたちや保護者の皆様と想いを共有したい！子どもたちに今の状況から学んでほしい！育みたい！と考え、公立幼稚園全15園でエールプロジェクト題して、ホームページでの発信を始めたいと思います。個人情報などに関しましては、保護者の方への確認や配慮をいたします。下記をお読みいただき、ぜひともご参加をお願いいたします。ご質問などありましたら各幼稚園までご連絡下さい。

記

【エールプロジェクトの趣旨】

毎日、ご家庭での子育ては大変だと察しております。お家の方々も子どもたちも何らかの我慢をされ、頑張っておられることと思います。また、この病気の終息に向けて力を注いでくださっている医療関係者、3密を避けようと努力をされている方々など多くの人々が頑張っておられます。子どもたちもお家の方々もそして関係者の方々、この社会の人々が今を共有し、認め合い、励まし合って乗り越えていくためには何ができるか、この先の見通せない状況下で、何とか前を向いていくためにはどうすればよいのか、今だからこそ、できることはないか、離れていても子どもたちに育てたいことは何かなどを探ってきました。

そこで、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、社会全体で取り組んでいる様子から子どもたちが学んでいることや、子どもたちや保護者の様子を社会に伝えることで、元気や勇気などを届けていきたい《エールを送る、贈る》と考えました。みんなが認め合い、感謝し合い、励まし合っていければとエールプロジェクトを立ち上げました。

【エールプロジェクトの取り組みや内容】

新型コロナウイルス感染症防止の対策に関するテレビ等の報道やお家の方の話などから子どもたちの思いや今やっていることなどを受け止めて下さい。



- ① 下記のどの部門の内容でもよいので、子どもが画用紙、はがき等（家にあるもの）に絵をかいたり、子どもの言葉をメッセージとして保護者が書いたり、保護者の思いを書いたりしていただく。

- ② 子どもや保護者のメッセージ（絵も）を幼稚園に投稿する。
（代表メールに送信，FAX など）



- ③ 幼稚園で先生たちが、集まったメッセージに
「いいね!スタンプ」を加えて、各幼稚園のホームページに載せる。

社会のことはまだ理解しにくいかもしれませんが、でも今、家で遊んだり、生活したりしているありのままの子ども様子を発信することが社会にとっては大きな力となります。

＊頑張っている社会へ感謝の気持ちを子どもも保護者ももち、表現、発信する。

→育つもの：社会の認識、感謝の気持ち、応援する心、社会とのつながり

＊子どもも保護者も頑張っていることを認め合おう、褒め合おう

→育つもの：認められ感、満足感、人とのつながり、一体感

＊社会と人とのつながり合って、一緒に乗りきろうという気持ちをもつ

→育つもの：勇気、エネルギー、連帯感



エールプロジェクト

ありがとう部門

○医療従事者や社会の人へ感謝を伝えよう

- ・病気を治そうと頑張ってくれるお医者さんや看護師さんありがとう
- ・薬を作る研究してくれてありがとう
- ・毎日のお仕事、ありがとう など

がんばってる部門

○自分でできることや頑張っていることを伝えよう

- ・家で遊んでいるよ・手洗いやうがい、できるよ・家のお手伝いをしてるよ
- ・嫌いな物も少しは食べて強い体をつくるよ・子育て、頑張ってるよ など

応援部門

○入院している人や病氣と闘っている人へ思いを伝えよう

- ・入院している人、頑張ってください・お医者さんや看護師さん、大変だろうけれど頑張ってください・マスクをたくさん作ってね など